

香美市 土佐山田地区 概要

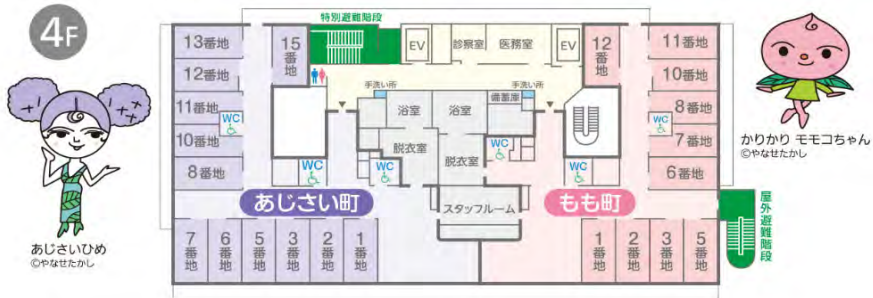
(平成 31 年 4 月 1 日現在)

- ・ 特別養護老人ホーム ウエルプラザやまだ荘
- ・ 特別養護老人ホーム ウエルプラザやまだ荘短期入所生活介護事業所
- ・ 特定施設入居者生活介護事業所 ケアハウス好日館
- ・ デイサービスセンターやまだ 通所介護事業所
- ・ ヘルパーステーションやまだ 訪問介護事業所

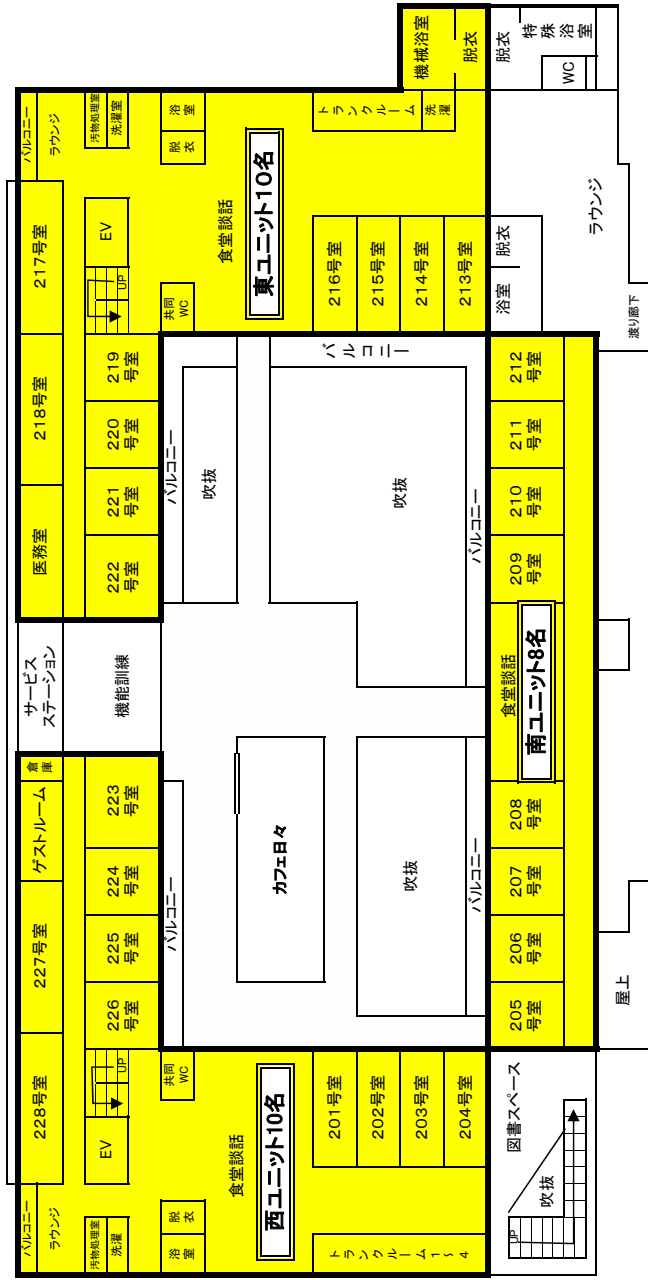


社会福祉法人 土佐香美福祉会

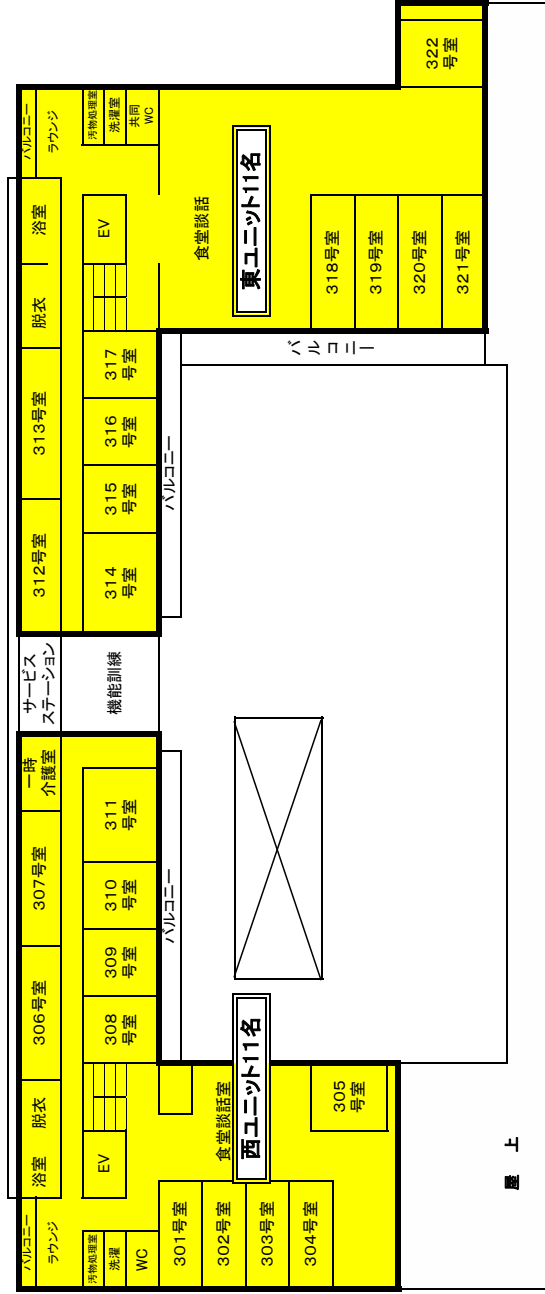
特別養護老人ホームウエルプラザやまだ荘平面図



ケアハウス好日館2階平面図



ケアハウス好日館3階平面図



屋上

●特別養護老人ホームウエルプラザやまだ荘（全室個室7ユニットケア）
 ●特別養護老人ホームウエルプラザやまだ荘短期入所生活介護事業所（全室個室1ユニットケア）

施設方針

- ①職員は、常に社会福祉施設職員としての使命・役割を自覚し、高齢者が施設内や地域社会において、可能な限り健康で活力有る生活を営むことができるよう支援します。
- ②介護の基本は、利用者の人権尊重であり、人権を守り健全で安らかな生活及びプライバシーの保たれた住環境を提供するよう努めます。
- ③認知症進行防止と寝たきり防止を図るため、日中はできるだけベッドから離れた生活を送れるように援助をし、他社との交流や五感にふれる音やリズム感のある日常が送れるよう共同生活室での生活を中心に支援します。
- ④利用者の生活を活性化し、生きがいをもって生活してもらうため四季折々の行事や趣味活動、レクリエーション活動を積極的に行います。
- ⑤疾病をもつ利用者に対しては、協力医療機関と連絡しながら身体状況の観察、把握に努め、医療に万全を期していきます。
- ⑥食事は、栄養ケアマネジメントに基づき個別栄養管理を行い、各個人にあった食事形態・内容とし、季節感のある献立作りに配慮します。
- ⑦「持ち上げない・抱え上げない・引きずらないノーリフティングケア」を実践することで、入居者の二次災害防止と職員の腰痛予防に努めます。
- ⑧時間から時間へと追われる介護ではなく、利用者のペースに合わせた利用者本位の介護に努めます。
- ⑨利用率を確保するため、さらに居宅介護支援事業所や関係機関との連携を密にしていきます。
- ⑩利用者の個々に応じた適切な援助と契約者の意思、人権を尊重し、自立した生活の支援を行い契約者の立場に立ったサービスを提供するとともに、地域社会に期待され地域に根ざし地域とともに歩む、開かれた明るい施設づくりに努めます。

◆施設の内容

施設の種別	ユニット型指定介護老人福祉施設
施設の目的	ユニット型指定介護老人福祉施設は介護保険法に従い、入居者一人ひとりの意思及び人格を尊重し施設サービス計画に基づき、居宅における生活への復帰を念頭に置いて、入居前の居宅における生活と入居後の生活が連続したものになるよう配慮しながら、各ユニットにおいて入居者が相互に社会的関係を築き、自律的な日常生活を営むことができるよう支援します。この施設は、身体上または精神上いちじるしい障害があるため常時の介護を必要とし、且つ、居宅においてこれを受けることが困難な方がご利用いただけます。
施設の名称	特別養護老人ホームウエルプラザやまだ荘
施設所在地	高知県香美市土佐山田町秦山町3丁目4番20号 〒782-0038
施設管理者	施設長 佐々木 誠
TEL番号	0887-52-3223
FAX番号	0887-52-3220
メールアドレス	yamada@welplaza.or.jp
開設年月日	平成11年4月1日（1999年）
入所定員	76人 短期入所生活介護12人 合計88人
建物構造	鉄骨造合金メッキ鋼板ぶき・陸屋根 6階建
延床面積	4,099.72㎡
敷地面積	2,003.57㎡

◆居室数

	ユニット名	全室個室	計
4フロア	り ゆ う 町	10室	22室
	さ く ら 町	12室	
	あ ゆ 町	10室	22室
	ふ ら ふ 町	12室	
	も も 町	10室	22室
	あ じ さ い 町	12室	
	さ ん れ い 町	10室	22室
	ゆ ず 町	12室 (短期入所)	
計	8ユニット	88室	88室

◆職員体制

平成31年4月1日現在

	男(名)	女(名)	計(名)	備 考
施 設 長	1		1	
副 施 設 長		(1)	(1)	(看護職員兼務)
事 務 員	1	2	3	
生 活 相 談 員	1	2	3	(介護支援専門員兼務)
介 護 支 援 専 門 員	(1)	(2)	(3)	(生活相談員兼務)
介 護 職 員	19	33	52	
看 護 職 員	1	5	6	
機 能 訓 練 指 導 員	1		1	
管 理 栄 養 士		1	1	
現 業 員	1		1	
医 師 (非 常 勤)	1		1	(内科1名)
給 食 職 員				(委託)
合 計	26	43	69	



折り紙でメダルづくり



桜の木の下で

●特定施設入居者生活介護事業所 ケアハウス好日館

施設方針

- ①職員は、常に社会福祉施設職員としての使命・役割を自覚し、高齢者が施設内や地域社会において、可能な限り健康で活力有る生活を営むことができるよう支援します。
- ②介護の基本は、利用者の人権尊重であり、人権を守り健全で安らかな生活と、プライバシーの保たれた住環境を提供するよう努めます。
- ③認知症進行防止と寝たきり防止を図るため、日中はできるだけベッドから離れた生活を送れるように援助します。
- ④利用者の生活を活性化し、生きがいをもって生活してもらうため四季折々の行事や趣味活動、レクリエーション活動を積極的に行います。
- ⑤疾病をもつ利用者に対しては、協力医療機関と連携しながら身体状況の観察、把握に努め、医療に万全を期していきます。
- ⑥食事は個別栄養管理を行い、各個人にあった食事形態・内容とし、季節感のある献立作りに配慮します。
- ⑦サービスの質の向上に努めます。このため、計画的に施設内外の研修を実施し人材の育成に努めていきます。
- ⑧時間から時間へと追われる介護ではなく、利用者のペースに合わせた利用者本位の介護に努めます。
- ⑨利用率確保のため、さらに居宅介護支援事業所や関係機関との連携を密にしていきます。
- ⑩利用者の個々に応じた適切な援助と契約者の意思、人権を尊重し、自立した生活の支援を行い契約者の立場に立ったサービスを提供するとともに、地域社会に期待され地域に根ざし地域とともに歩む、開かれた明るい施設づくりに努めます。

◆施設の内容

施設の種類別	特定施設入居者生活介護事業所
施設の目的	特定施設入居者生活介護事業所は介護保険法令に従い、ご契約者が、その有する能力に応じ可能な限り自立した日常生活を営むことができるように支援することを目的として、ご契約者に日常生活を営むのに必要な居室及び共用施設等をご利用いただき、特定施設サービス計画に基づき、介護サービスを提供いたします。
施設の名称	ケアハウス好日館
施設所在地	高知県香美市土佐山田町550番6（北組西） 〒782-0043
施設管理者	施設長 黒岩 賀永
TEL番号	0887-52-3353
FAX番号	0887-52-2882
開設年月日	平成18年12月1日（2006年）
入所定員	50人
建物構造	鉄骨造り 3階建
延床面積	3,211.85㎡
敷地面積	3,503.96㎡

◆居室数

	ユニット	1人部屋
2階	東	10室
	西	10室
	南	8室
3階	東	11室
	西	11室
計	5ユニット	50室(50人)
1人当たり床面積		14.59㎡

◆職員体制

令和元年7月1日現在

	男(名)	女(名)	計(名)	備 考
施設長	1		1	
事務員	1		1	
生活相談員	1		1	
介護支援専門員		1(1)	1(1)	(介護職員と兼務1名)
介護職員	14	9	23	(介護支援専門員と兼務1名)
看護職員		4	4	
機能訓練指導員	1		1	
管理栄養士		1	1	
現業員		1	1	
給食職員				(委託)
合計	18	16	34	



春のお花見



工科大生による鳴子踊り



餅つき大会

●利用者状況

平成31年4月1日現在

	特別養護老人ホーム ウエルプラザやまだ荘		特定入居者生活介護 ケアハウス好日館	
入所者数	76名		49名	
	2階	22名	2階	28名
	3階	22名	3階	21名
	4階	22名		
	5階	10名		
平均年齢	全体	89.5歳	全体	89.3歳
	男性 (8名)	82.3歳	男性 (17名)	88.9歳
	女性 (68名)	90.4歳	女性 (32名)	89.5歳
最高年齢	男性	96歳	男性	105歳
	女性	105歳	女性	101歳
最低年齢	男性	72歳	男性	70歳
	女性	80歳	女性	81歳
利用者負担額段階	第1段階	0名		
	第2段階	13名		
	第3段階	30名		
	第4段階	33名		

※利用者負担額段階

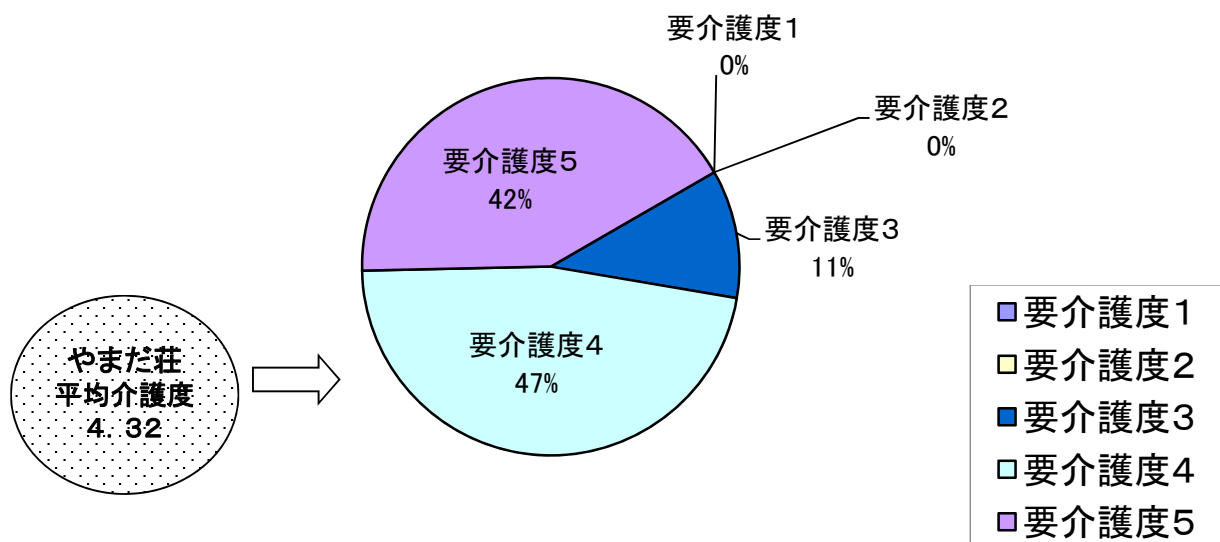
- 第1段階 : 世帯の全員(世帯を分離している配偶者を含む。)が市区町村民税を課税されていない方で
老齢福祉年金を受給されている方
生活保護等を受給されている方
かつ、預貯金等が単身で1,000万円(夫婦で2,000万円)以下
- 第2段階 : 世帯の全員(世帯を分離している配偶者を含む。)が市区町村民税を課税されていない方で
合計所得金額と課税年金収入額と非課税年金収入額の合計が年間80万円以下の方
かつ、預貯金等が単身で1,000万円(夫婦で2,000万円)以下
- 第3段階 : 世帯の全員(世帯を分離している配偶者を含む。)が市区町村民税を課税されていない方で
上記第2段階以外の方
かつ、預貯金等が単身で1,000万円(夫婦で2,000万円)以下
- 第4段階 : 上記以外の方

<要介護度>

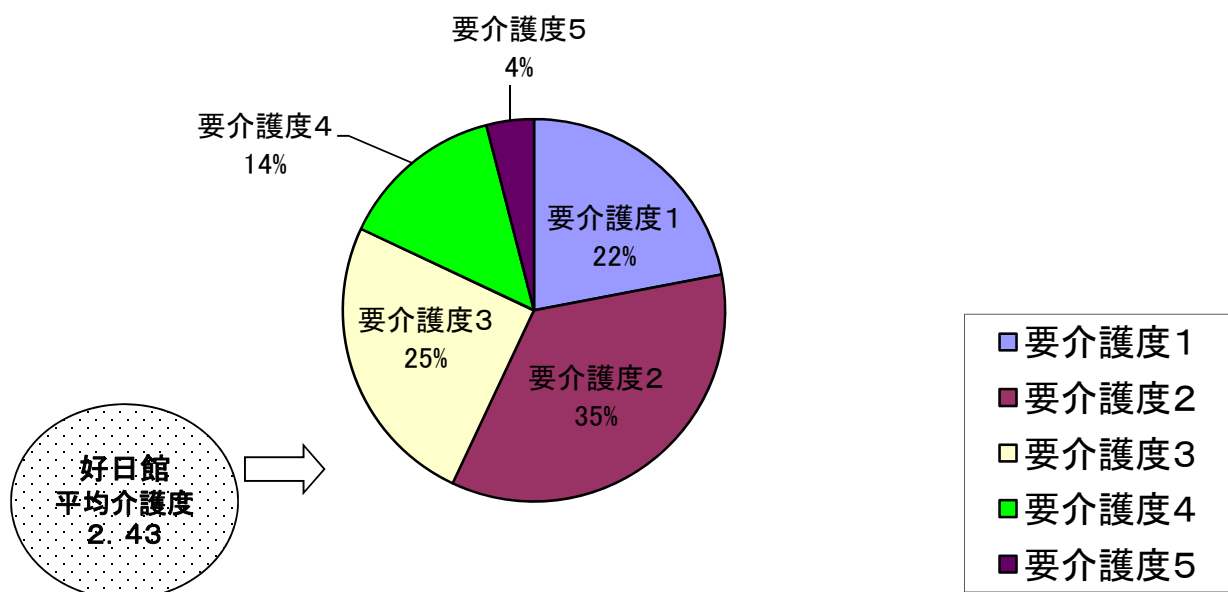
平成31年4月1日現在

	ウエルプラザやまだ荘						ケアハウス好日館			
	全体 (76名)	(比 率)	2階 (22名)	3階 (22名)	4階 (22名)	5階 (10名)	全体 (49名)	(比 率)	2階 (27名)	3階 (22名)
要介護度1	0	0%	0	0	0	0	11	22%	5	6
要介護度2	0	0%	0	0	0	0	17	35%	11	6
要介護度3	8	11%	3	0	3	2	12	25%	7	5
要介護度4	36	47%	9	14	7	6	7	14%	2	5
要介護度5	32	42%	10	8	12	2	2	4%	2	0
平均 要介護度	4.32	—	4.32	4.36	4.41	4.00	2.43	—	2.44	2.41

<ウエルプラザやまだ荘介護度別利用者構成>



<ケアハウス好日館介護度別利用者構成>



<認知症>

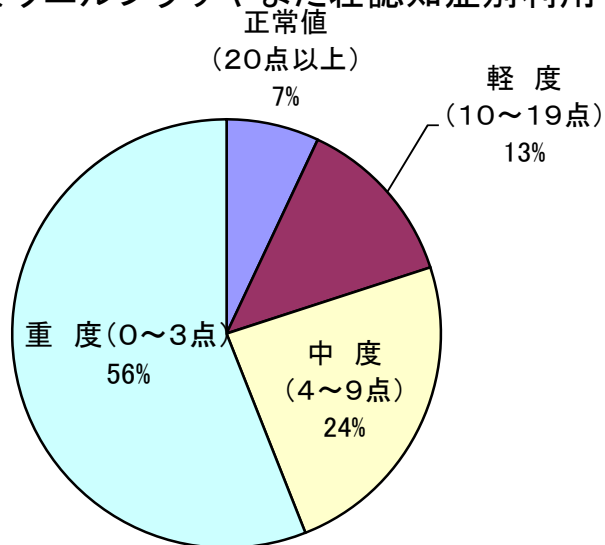
平成31年4月1日現在

	ウエルプラザやまだ荘						ケアハウス好日館			
	全体 (76名)	(比 率)	2階 (22名)	3階 (22名)	4階 (22名)	5階 (10名)	全体 (49名)	(比 率)	2階 (27名)	3階 (22名)
正常値 (20点以上)	5	7%	1	2	1	1	16	33%	8	8
軽 度 (10~19点)	10	13%	3	3	2	2	20	41%	15	5
中 度 (4~9点)	18	24%	7	5	3	3	11	22%	4	7
重 度 (0~3点)	43	56%	11	12	16	4	2	4%	0	2

※改定長谷川式簡易知能評価スケール使用。

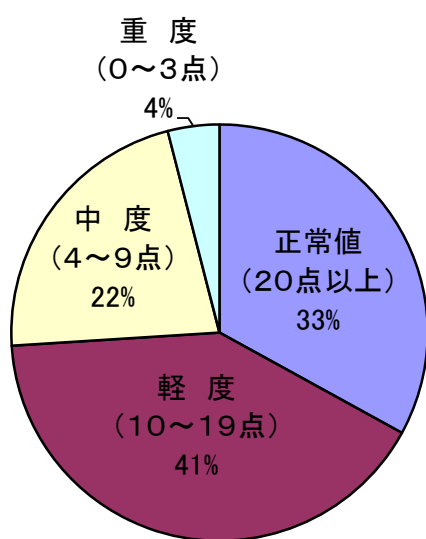
※意志疎通が出来ない方は重度に分類しています。

<ウエルプラザやまだ荘認知症別利用者構成>



- 正常値 (20点以上)
- 軽 度 (10~19点)
- 中 度 (4~9点)
- 重 度 (0~3点)

<ケアハウス好日館認知症別利用者構成>



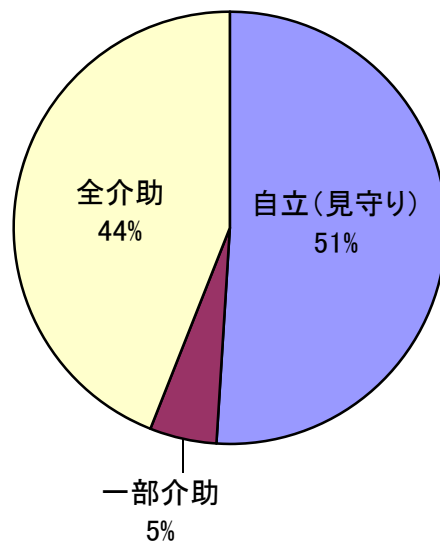
- 正常値 (20点以上)
- 軽 度 (10~19点)
- 中 度 (4~9点)
- 重 度 (0~3点)

<食 事>

平成31年4月1日現在

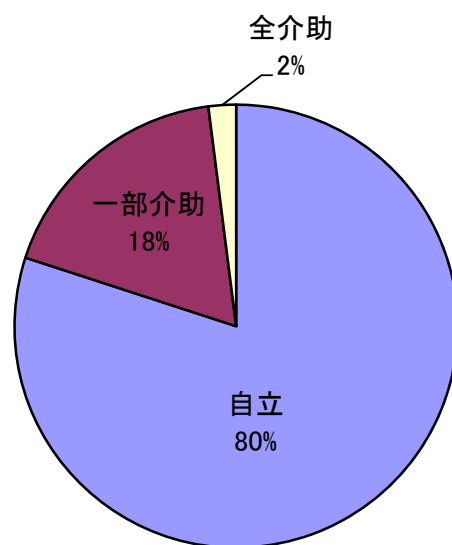
	ウエルプラザやまだ荘						ケアハウス好日館			
	全体 (76名)	(比 率)	2階 (22名)	3階 (22名)	4階 (22名)	5階 (10名)	全体 (49名)	(比 率)	2階 (27名)	3階 (22名)
自立	39	51%	13	10	9	7	39	80%	22	17
一部介助	4	5%	1	0	3	0	9	18%	4	5
全介助	33	44%	8	12	10	3	1	2%	1	0

<ウエルプラザやまだ荘食事別利用者構成>



- 自立
- 一部介助
- 全介助

<ケアハウス好日館食事別利用者構成>



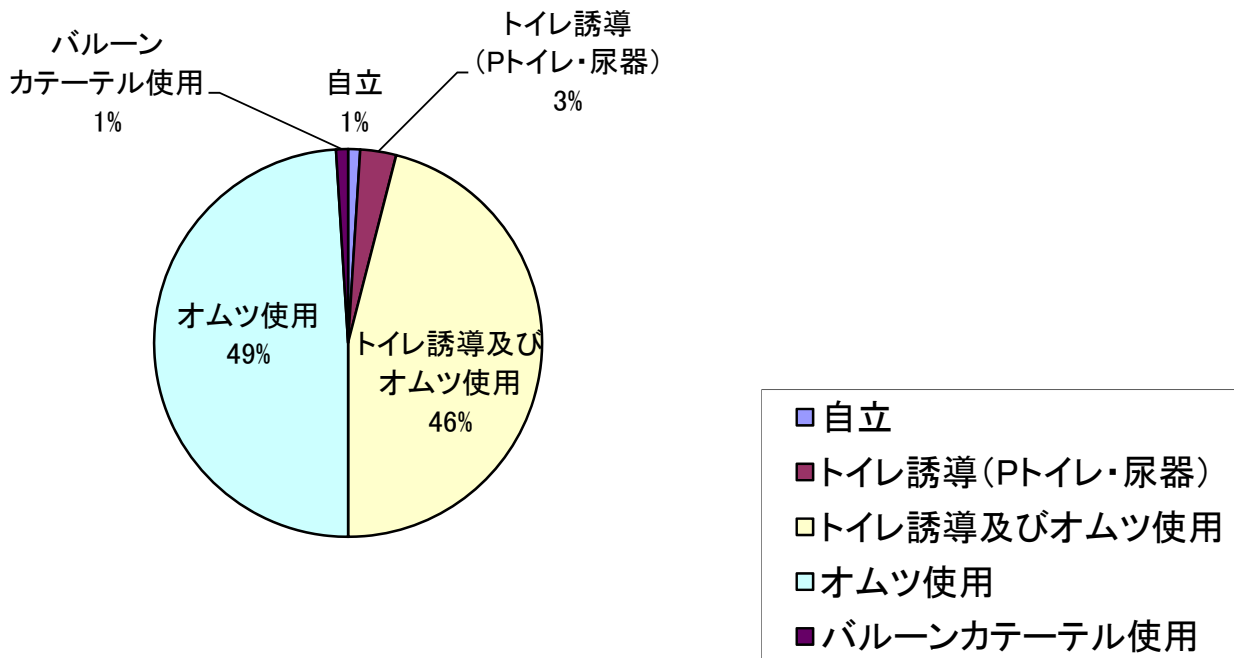
- 自立
- 一部介助
- 全介助

<排 泄>

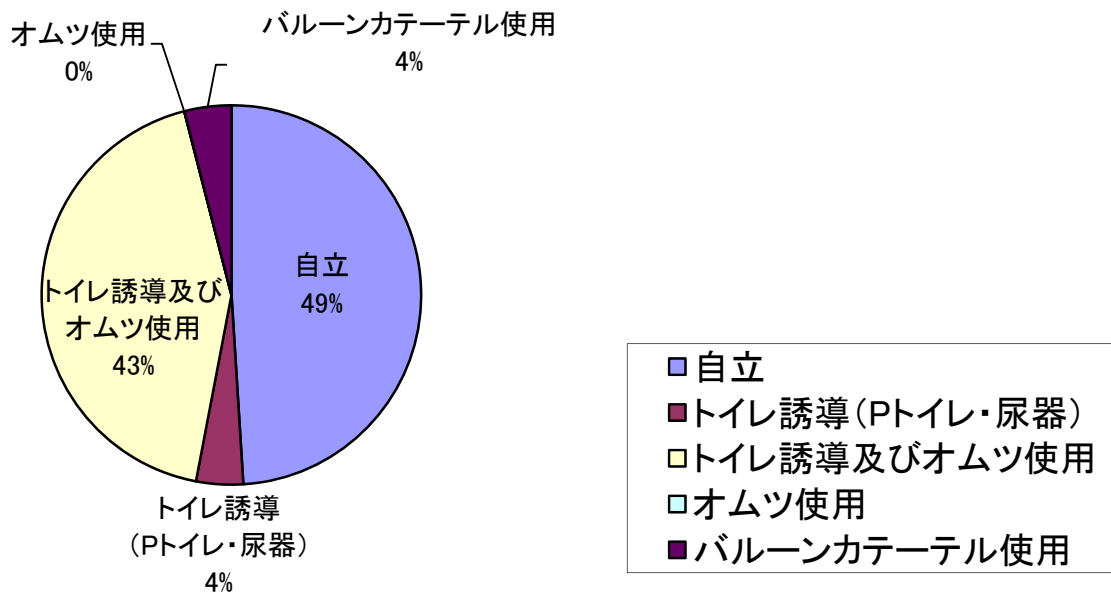
平成31年4月1日現在

	ウエルプラザやまだ荘						ケアハウス好日館			
	全体 (76名)	(比 率)	2階 (22名)	3階 (22名)	4階 (22名)	5階 (10名)	全体 (49名)	(比 率)	2階 (27名)	3階 (22名)
自立	1	1%	0	0	0	1	24	49%	11	13
トイレ誘導 (Pトイレ・尿器)	2	3%	1	0	1	0	2	4%	2	0
トイレ誘導及びオムツ使用	35	46%	9	7	13	6	21	43%	14	7
オムツ使用	37	49%	12	14	8	3	0	0%	0	0
バルーンカテーテル使用	1	1%	0	1	0	0	2	4%	0	2

<ウエルプラザやまだ荘排泄別利用者構成>



<ケアハウス好日館排泄別利用者構成>

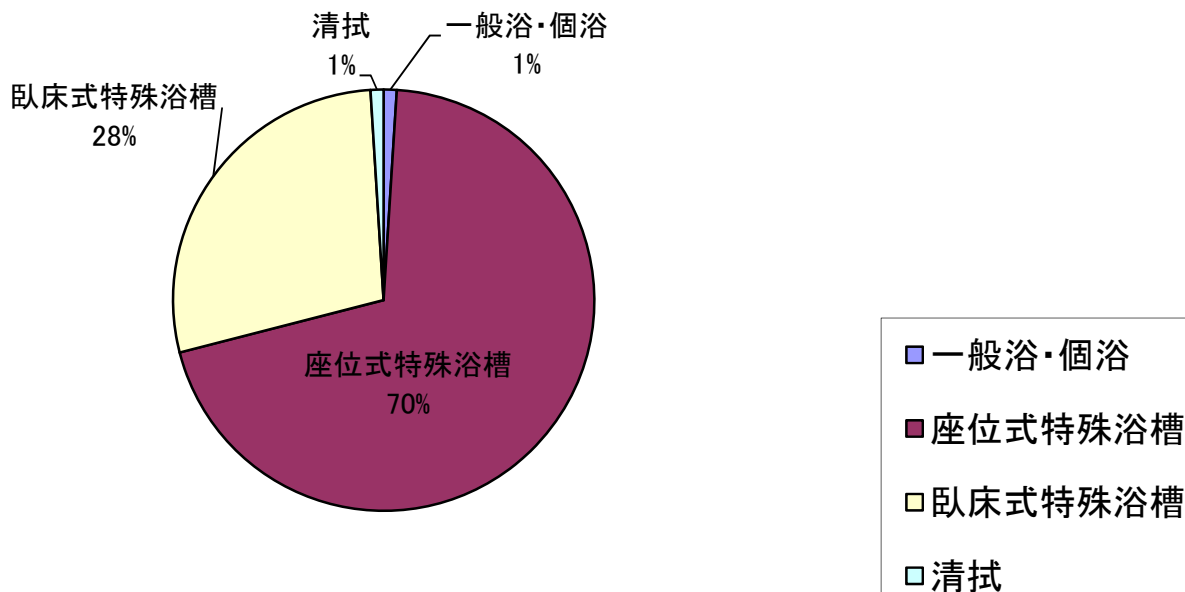


<入浴>

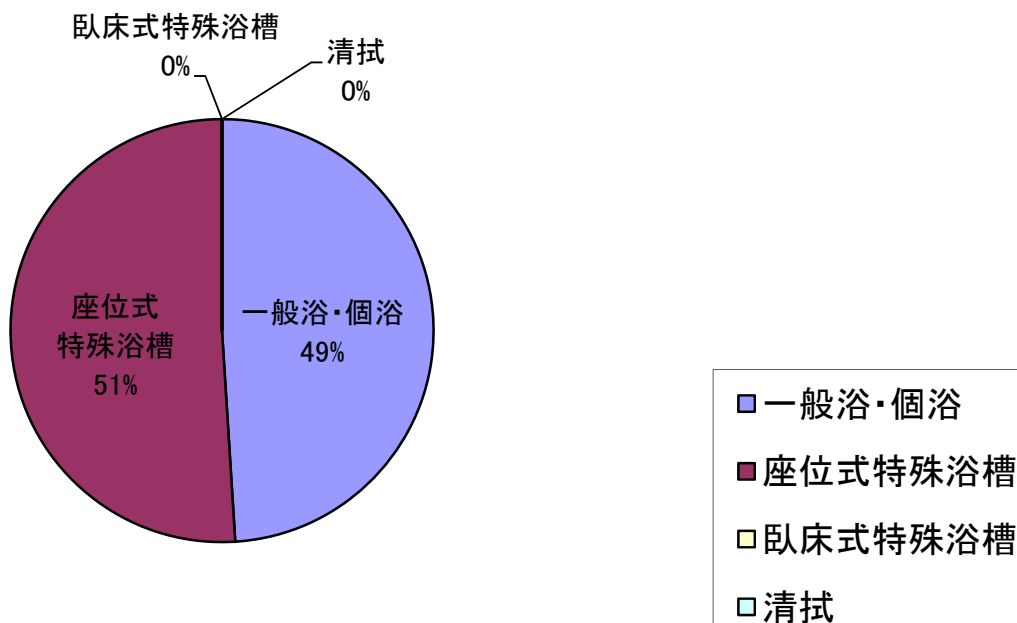
平成31年4月1日現在

	ウエルプラザやまだ荘						ケアハウス好日館			
	全体 (76名)	(比 率)	2階 (22名)	3階 (22名)	4階 (22名)	5階 (10名)	全体 (49名)	(比 率)	2階 (27名)	3階 (22名)
一般浴・個浴	1	1%	0	0	1	0	24	49%	3	21
座位式特殊浴槽	53	70%	9	22	14	8	25	51%	24	1
臥床式特殊浴槽	21	28%	12	0	7	2	0	0%	0	0
清拭	1	1%	1	0	0	0	0	0%	0	0

<ウエルプラザやまだ荘入浴別利用者構成>



<ケアハウス好日館入浴別利用者構成>

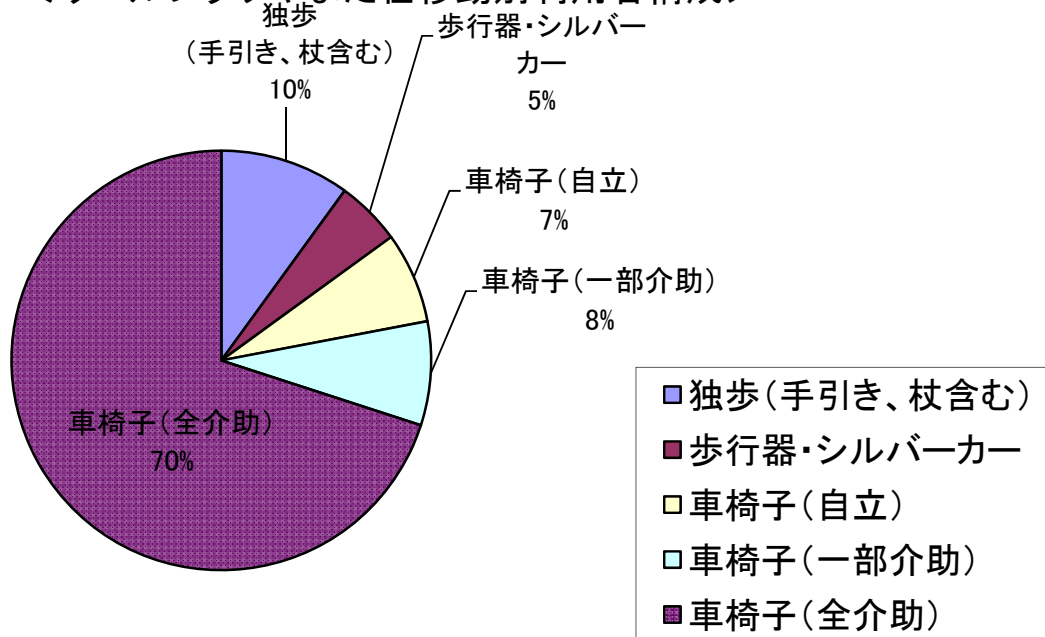


<移 動>

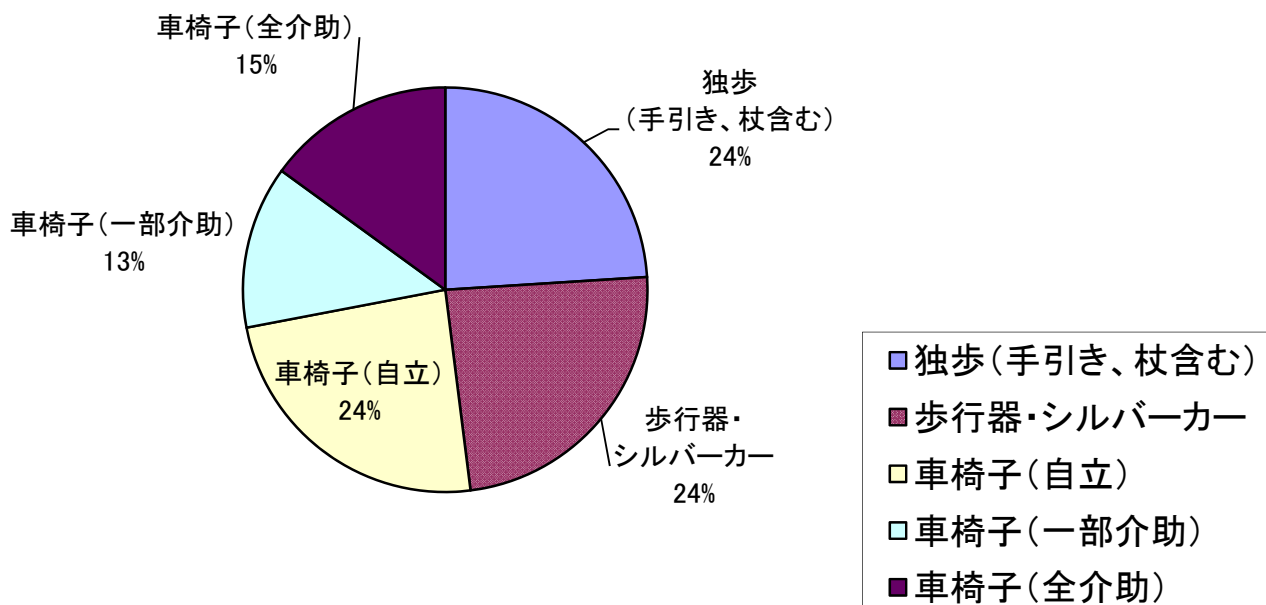
平成31年4月1日現在

	ウエルプラザやまだ荘						ケアハウス好日館			
	全体 (76名)	(比 率)	2階 (22名)	3階 (22名)	4階 (22名)	5階 (10名)	全体 (49名)	(比 率)	2階 (27名)	3階 (22名)
独歩(手引き、杖含む)	8	10%	3	1	4	0	12	24%	3	9
歩行器・シルバーカー	4	5%	1	0	2	1	12	24%	6	6
車椅子(自立)	5	7%	0	0	1	4	12	24%	8	4
車椅子(一部介助)	6	8%	2	2	1	1	6	13%	6	0
車椅子(全介助)	53	70%	16	19	14	4	7	15%	4	3

<ウエルプラザやまだ荘移動別利用者構成>



<ケアハウス好日館移動別利用者構成>

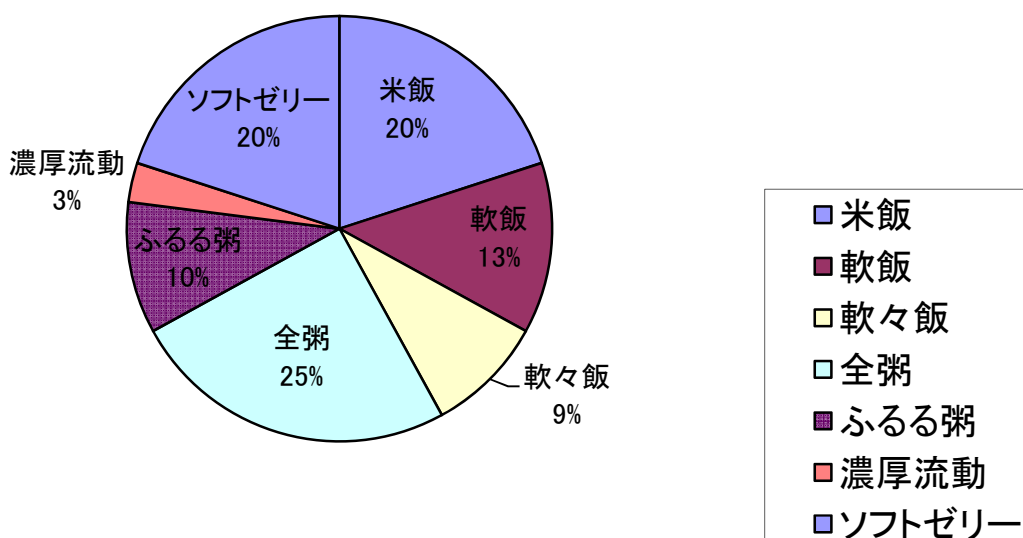


<食事の形態>

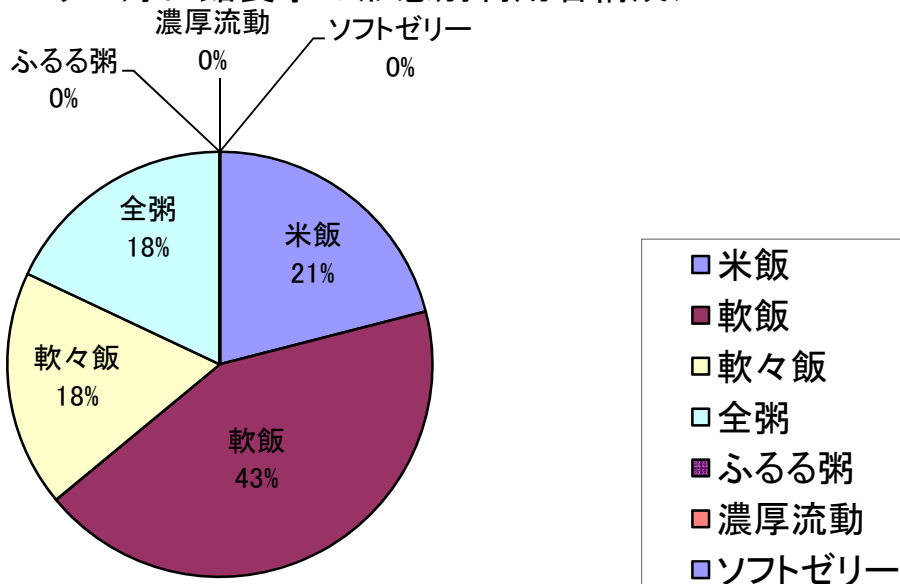
平成31年4月1日現在

	ウエルプラザやまだ荘						ケアハウス好日館			
	全体 (76名)	(比 率)	2階 (22名)	3階 (22名)	4階 (22名)	5階 (10名)	全体 (49名)	(比 率)	2階 (27名)	3階 (22名)
米飯	15	20%	4	3	5	3	10	21%	6	4
軟飯	10	13%	3	2	4	1	21	43%	11	10
軟々飯	7	9%	0	2	3	2	9	18%	5	4
全粥	19	25%	8	6	3	2	9	18%	5	4
ふるる粥	8	10%	1	4	2	1	0	0%	0	0
濃厚流動	2	3%	1	1	0	0	0	0%	0	0
ソフトゼリー	15	20%	5	4	5	1	0	0%	0	0

<ウエルプラザやまだ荘食事の形態別利用者構成>



<ケアハウス好日館食事の形態別利用者構成>



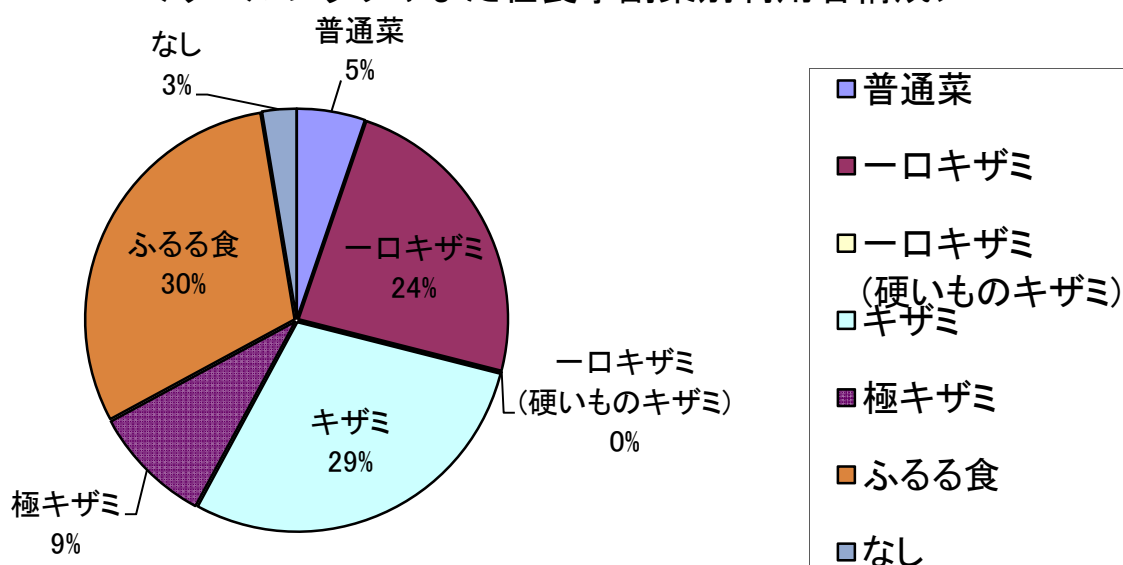
<副菜の形態>

平成31年4月1日現在

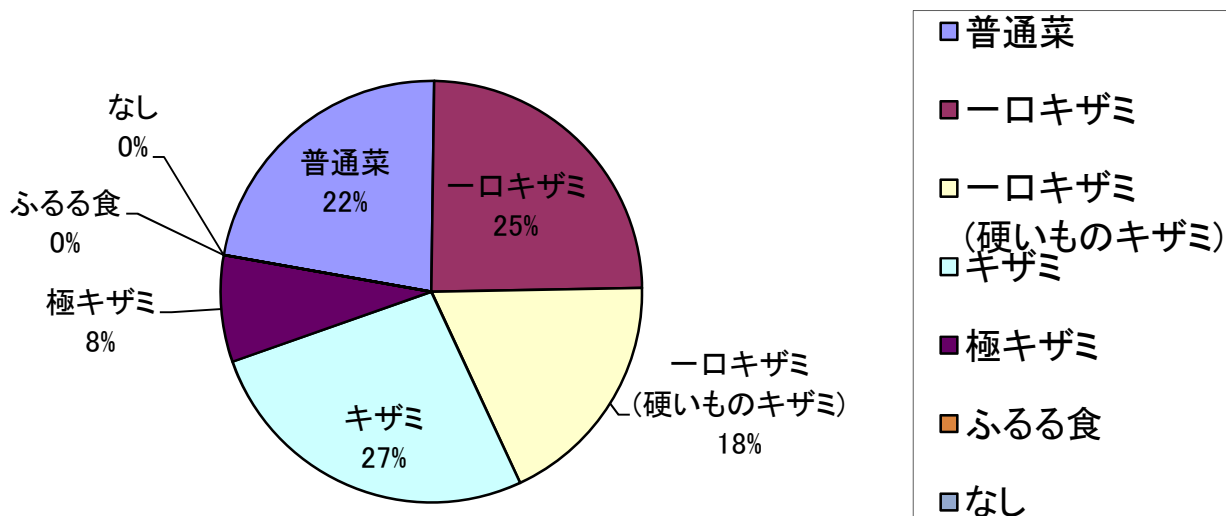
	ウエルプラザやまだ荘						ケアハウス好日館			
	全体 (76名)	(比 率)	2階 (22名)	3階 (22名)	4階 (22名)	5階 (10名)	全体 (49名)	(比 率)	2階 (27名)	3階 (22名)
普通菜	4	5%	1	1	1	1	11	22%	5	6
一口キザミ	18	24%	5	3	6	4	12	25%	9	3
一口キザミ (硬いものキザミ)	0	0%	0	0	0	0	9	18%	2	7
キザミ	22	29%	6	7	7	2	13	27%	8	5
極キザミ	7	9%	3	2	1	1	4	8%	3	1
ふるる食	23	30%	5	9	7	2	0	0%	0	0
なし	2	3%	2	0	0	0	0	0%	0	0

※ふるる食・・・嚥下困難対応食(プリン、ゼリータイプ)
 ※なし・・・濃厚流動食、ソフトゼリー食のみ副菜なし

<ウエルプラザやまだ荘食事副菜別利用者構成>



<ケアハウス好日館食事副菜別利用者構成>



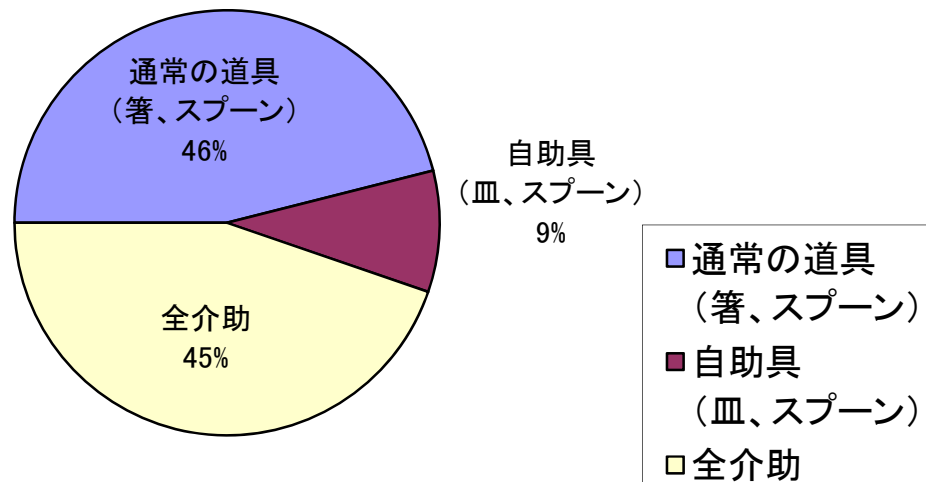
＜自助具の利用＞

平成31年4月1日現在

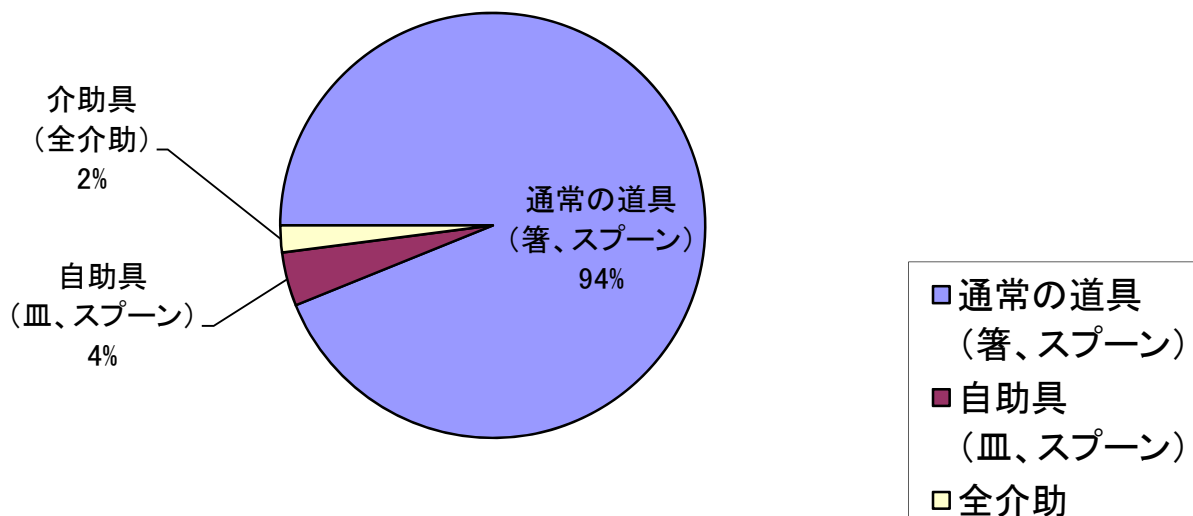
	ウエルプラザやまだ荘					ケアハウス好日館				
	全体 (76名)	(比 率)	2階 (22名)	3階 (22名)	4階 (22名)	5階 (10名)	全体 (49名)	(比 率)	2階 (27名)	3階 (22名)
通常の道具 (箸、スプーン)	35	46%	10	9	10	6	46	94%	25	21
自助具 (皿、スプーン)	7	9%	3	1	2	1	2	4%	1	1
全介助	34	45%	9	12	10	3	1	2%	1	0

☆自助具…自分で食べられるように、工夫されて作られた食器道具

＜ウエルプラザやまだ荘自助具別利用者構成＞



＜ケアハウス好日館自助具別利用者構成＞

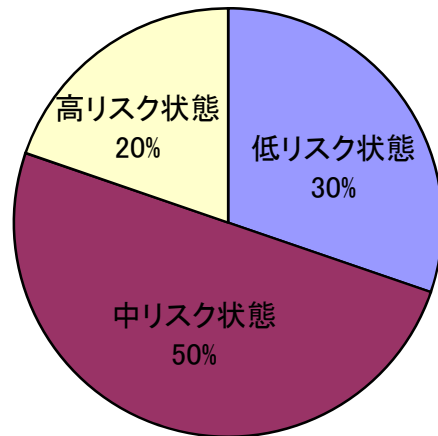


<栄養ケアマネジメント>

平成31年4月1日現在

	ウエルプラザやまだ荘					
	全体 (76名)	(比 率)	2階 (22名)	3階 (22名)	4階 (22名)	5階 (10名)
低リスク状態	23	30%	7	5	4	7
中リスク状態	38	50%	12	10	16	0
高リスク状態	15	20%	3	7	2	3

<ウエルプラザやまだ荘栄養ケアマネジメント利用者構成>



- 低リスク状態
- 中リスク状態
- 高リスク状態



ノーリフティングケア実践中

● デイサービスセンターやまだ 通所介護事業所

事業方針

(介護給付事業)

- ①要介護状態となった場合においても、その利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、必要な日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持並びにその家族の身体的及び精神的負担の軽減を図ります。
- ②通所介護は、利用者の要介護状態の軽減又は悪化の防止に資するよう、その目標を設定し計画的に行います。
- ③職員は、常に社会福祉施設職員としての使命・役割を自覚し、高齢者が地域社会において、可能な限り健康で活力のある生活を営むことができるよう支援していきます。
- ④介護の基本は、利用者の人権尊重です。人権を守り、健全で安らかな生活を提供するよう努めます。このため、利用者を人生の先輩として、尊敬の念で接していきます。
- ⑤サービスの質の向上に努めます。このため、職員研修の充実・強化を図ります。
- ⑥時間から時間へと追われる介護ではなく、利用者のペースに合わせた利用者本位の介護に努めます。

(介護予防・日常生活支援総合事業)

- ①要支援者が可能な限りその居宅において、自立した日常生活を営むことができるよう、必要な日常生活上の支援及び機能訓練を行うことにより、利用者の心身機能の維持回復を図り、利用者の生活機能の維持又は向上を目指します。
- ②介護予防・日常生活支援総合事業は、介護予防・ケアマネジメント計画に基づき、利用者が日常生活を営むために必要な支援を行います。

事業内容

- ①利用定員 35人
- ②種類 通常規模型
- ③営業日及び営業時間
月曜日から土曜日（祝日含む）
午前9時55分～午後4時
※日曜日、年末年始（12/31～1/3）は休業

通所介護の内容

<共通サービス>

- ①排泄、食事の介助
- ②居宅と事業所間の送迎サービス
- ③通所介護施設における入浴介助サービス
- ④日常生活上の援助
- ⑤相談、助言等に関すること

<選択サービス>

- 指定通所介護
- 入浴介助



デイやまだ名人戦(将棋)

通常の事業の実施地域

香美市、香南市、南国市

日 課

時間	通所介護	介護予防・日常生活支援
8:30	迎 え	
9:55	バイタルチェック (血圧、体温、脈拍、体重測定) 入浴・水分摂取 機能訓練・日常生活動作訓練 創作・趣味活動・口腔体操	バイタルチェック (血圧、体温、脈拍、体重測定) 入浴・水分摂取 日常生活動作訓練 創作・趣味活動・口腔体操
12:00	昼食、口腔ケア、休養、排泄介助	
13:00	くつろぎタイム(お茶・休養) サークル活動・集団レクリエーション 機能訓練・日常生活動作訓練	くつろぎタイム(お茶・休養) サークル活動・集団レクリエーション 日常生活動作訓練
15:00	おやつ	おやつ
15:30	社会交流 排泄介助	社会交流 排泄介助
16:00	送 り	

年間行事計画

平成31年	4月	春の演奏会
令和元年	5月	ガーデンランチ
	6月	舞 踊
	7月	七夕交流会
	8月	夏 祭 り
	9月	敬 老 会
	10月	運 動 会
	11月	秋の演奏会
	12月	クリスマス交流会 忘 年 会 餅つき大会
令和2年	1月	新 年 会
	2月	節 分
	3月	ひなまつり



どこから声が出るのか！腹話術

※その他の行事として、幼稚園、保育園との日常的な交流の促進や、毎月の行事として誕生日会、季節のお楽しみ弁当、音楽療法、喫茶なごみ、いきいき体操、手芸クラブ、アロママッサージ、カフェ日々等を実施。

※なお、事業所の屋外でサービスを提供する場合は、あらかじめ通所介護計画に位置づけて、効果的な機能訓練等のサービスが提供できることを前提とする。

職員体制

平成31年4月1日現在

職 種	人 数	人 数(名)		合計(名)
		常 勤	非常勤	
管 理 者 兼 生 活 相 談 員	1	1		1
生 活 相 談 員 兼 介 護 職 員	2	2		2
介 護 職 員	6		2	8
看 護 職 員	1		1	2
運 転 手			3	3
合 計		10	6	16

利用料金

(介護報酬／1日当たり)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
自己負担額	1,190円	1,294円	1,398円	1,502円	1,606円

※上記金額は、サービス提供体制強化加算(I)イ(18円)を含んだ介護報酬の1割分+食事代金(おやつ込み)600円の合計です。

※選択的サービスとして、入浴(50円/日)を行った場合は上記金額に加算されます。

※介護職員処遇改善加算として、介護報酬の単位数(1単位10円)に各種加算の単位数(1単位10円)を加えた総単位数に対して、5.9%が加算されます。(食事代金は含まない)

(介護予防・日常生活支援総合事業／1ヶ月当たり)

	要支援1	要支援2
自己負担額	1,647円	3,377円

※上記金額は、サービス提供体制強化加算(I)イ(要支援1⇒72円/月・要支援2⇒144円/月)を含んだ介護報酬額の1割分で月単位です。(食事代金600円/食は別です)

※介護職員処遇改善加算として、介護報酬の単位数(1単位10円)に各種加算の単位数(1単位10円)を加えた総単位数に対して、5.9%が加算されます。(食事代金は含まない)

月別利用実績

<営業日> 月曜日～土曜日(祝日含む)

	月間稼働日数	月間利用実人数	月間利用延人数(介護度別)									1日平均利用人数
			生活支援			介護給付					合計	
			事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5		
平成30年4月	25	63	4	11	24	153	273	94	89	20	668	26.7
5月	27	65	5	9	36	184	315	117	83	20	769	28.5
6月	26	67	3	9	38	185	289	142	84	14	764	29.4
7月	26	68	6	8	37	172	274	176	83	16	772	29.7
8月	27	69	14	9	31	176	249	237	80	15	811	30.0
9月	25	71	11	11	33	178	213	213	71	13	743	29.7
10月	27	74	9	12	35	216	255	207	105	15	854	31.6
11月	26	71	7	16	25	212	242	195	86	12	795	30.6
12月	25	66	4	13	26	167	234	172	93	13	722	28.9
平成31年1月	24	65	4	8	20	145	186	159	87	14	623	26.0
2月	24	72	3	8	21	177	191	153	87	13	653	27.2
3月	26	68	4	9	20	194	192	212	86	13	730	28.1
合計	308	819	74	123	346	2,159	2,913	2,077	1,034	178	8,904	28.9

●ヘルパーステーションやまだ 訪問介護事業所

事業方針

(介護給付事業)

訪問介護計画に基づき、要介護状態になった場合においても、利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄、食事の介助、その他の生活全般にわたる援助を行います。

(介護予防・日常生活支援総合事業)

介護予防ケアマネジメント計画に基づき、利用者が可能な限り、その居宅において自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄、食事等の介助、その他の生活全般にわたる支援を行うことにより、生活機能の維持又は向上を図り、要介護状態となることを予防します。

営業日及び営業時間

受付対応日及び時間 月曜日から金曜日（祝日含む） 午前8時30分～午後5時30分
訪問日及び訪問時間 月曜日から日曜日（祝日含む） 午前6時00分～午後10時00分
※年末年始（12/31～1/3）は休業

通常の事業の実施地域

香美市、香南市、南国市
但し、日常生活支援総合事業は香美市のみとする

提供するサービスの内容

①身体介護

起床介助、就寝介助、排泄介助、衣服の着脱、整容介助、身体の清拭・洗髪、入浴介助、食事介助、体位変換、服薬介助・確認等

②生活援助

調理、洗濯、掃除、買い物、薬の受け取り、整理整頓等

職員体制

平成31年4月1日現在

職 種	人 数	人 数 (名)		計 (名)
		常 勤	非 常 勤	
管 理 者 兼 サービス提供責任者		1		1
サ ー ビ ス 提 供 責 任 者 兼 訪 問 介 護 員		2		2
訪 問 介 護 員		1	9	10
(介 護 福 祉 士)		(4)	(7)	(11)
(2 級 ヘルパー)			(2)	(2)
合 計		4	9	13

利用料金 (介護報酬額の一割分)

<訪問介護費>

(1) 身体介護

所要時間 20分未満	165円/回
所要時間 20分以上 30分未満	248円/回
所要時間 30分以上 1時間未満	394円/回
所要時間 1時間以上 1時間30分未満	575円/回
30分増すごとに	83円/回

(注) 2名派遣の場合は、上記の金額×2

(2) 生活援助が中心である場合

所要時間 20分以上 45分未満	181円/回
所要時間 45分以上	223円/回

(注) 2名派遣の場合は、上記の金額×2

※早朝・夜間の場合

早朝 午前6:00～午前 8:00

夜間 午後6:00～午後10:00

上記の時間帯に派遣した場合は、上記金額に25%加算

(注) 2名派遣の場合は、上記の金額×2

<介護予防・日常生活支援総合事業費>

介護予防ケアマネジメント計画等において

週1回程度の利用が必要な場合	1,168円/月
週2回程度の利用が必要な場合	2,335円/月
週2回を超える利用が必要な場合	3,704円/月

<加算>

(1) 初回加算：サービス提供責任者が初回訪問実施または同行訪問

200円/月

(2) 緊急時訪問介護加算：緊急要請でケアマネジャーと連携してサービス計画外の訪問を実施

100円/回 (介護給付のみ)

(3) 介護職員処遇改善加算：介護職員の賃金の改善等を実施しているものとして都道府県知事に届けた指定訪問介護事業所が利用者に対し訪問介護を行った場合には、所定単位の13.7%加算

月別利用実績

< 営業日 > 月曜日～日曜日 (祝日含む)

	介護給付				総合事業		
	身体介護		生活援助		登録者	稼働時間	登録者
	昼間	夜間早朝	昼間	夜間早朝			
平成30年 4月	220.5H	69.3H	122.0H	2.0H	37件	47.7H	11件
5月	224.5H	70.7H	140.7H	2.5H	35件	46.3H	11件
6月	214.5H	84.5H	114.5H	2.5H	34件	52.0H	11件
7月	201.5H	64.7H	107.0H	2.0H	32件	56.7H	11件
8月	198.0H	54.2H	99.7H	2.5H	33件	47.7H	9件
9月	205.0H	52.0H	106.3H	2.0H	35件	35.7H	8件
10月	210.5H	53.7H	110.3H	2.0H	35件	39.0H	8件
11月	219.0H	48.7H	119.7H	2.0H	37件	44.3H	9件
12月	212.0H	46.3H	129.7H	0H	41件	40.7H	8件
平成31年 1月	212.0H	45.0H	125.5H	0H	42件	46.0H	8件
2月	193.0H	46.7H	124.2H	0H	40件	41.0H	8件
3月	201.0H	51.7H	128.5H	0H	38件	56.7H	8件



一緒にベッドメイキング



一緒にお掃除